

科目コード	N229
授業科目名	小児看護学概論
授業科目名(英文)	Introduction to Child Health Nursing
講義室等	1102、6313
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学期	前学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-4、△看CP-1
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	中村 恵美
授業の概要	小児看護の基本である「権利主体としての子ども」と「成長・発達」について学ぶ。授業前半は、子ども観の変遷と子どもの権利、子どもを取り巻く環境や社会問題、子どもや家族の生活を守るための施策などについて学ぶ。後半は、子どもの成長・発達、子どもの健康の保持増進、事故予防、障がいを持ちつつ地域で生活する子どもと家族への理解などについて、講義やディスカッションを通して考える。また、発達段階が異なる模擬事例のうち1事例を選び、学んだ基礎知識を整理していく。
授業の到達目標 (学修効果)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どもとは何かについて考え、子ども観の変遷や子どもの権利をふまえて小児看護の理念や目的を説明できる。</li> <li>2. 子どもや家族を取り巻く環境を理解し、社会がどのように子どもや家族を保護・支援するための対策を講じているかを統計的・行政的側面から説明できる。</li> <li>3. 子どもの成長・発達に関する主な理論を理解し、小児各期の形態的・機能的・心理社会的側面における成長・発達の特徴を説明できる。</li> <li>4. 子どもの日常生活における健康問題を理解し、保育園・学校での健康の保持増進、疾病予防について説明できる。</li> <li>5. 子どもの基本的な生活習慣を理解し、成長・発達をふまえた日常生活援助技術が実施できる。</li> <li>6. 日常生活で多い子どもの不慮の事故・外傷を理解し、その要因と予防策、発生時の対応方法を説明できる。</li> </ol>
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	授業後の学修記録(10%)、定期試験(90%)とし、60点以上を合格とする。
教科書	<ol style="list-style-type: none"> <li>①奈良間美保 他著「系統看護学講座 専門Ⅱ 小児看護学[1]小児看護学概論小児臨床看護総論」第13版(医学書院)</li> <li>②奈良間美保 他著「系統看護学講座 専門Ⅱ 小児看護学[2]小児臨床看護各論」第13版(医学書院)</li> </ol>
参考書	適宜紹介する。
その他	

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.4.2	水	I	ガイダンス	講義	中村 恵美		
				子どもとは①：子どもとは 予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
2	R7.4.9	水	I	子どもとは②：子ども観の変遷と子どもの権利	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
3	R7.4.16	水	I	子どもとは③：小児看護の理念	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
4	R7.4.23	水	I	子どもと環境：子どもと環境との関係、現代社会における子どもと家族の諸問題	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
5	R7.4.30	水	I	子どもと家族の保健福祉①：子どもと家族をめぐる諸統計	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
6	R7.5.7	水	I	子どもと家族の保健福祉②：子どもと家族の社会保障と母子保健に関する法律と施策/子ども・子育て支援に関する法律と施策	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
7	R7.5.14	水	I	子どもと家族の保健福祉③：子どもの健全育成に関する法律と施策/障がい児支援に関する法律と施策	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
8	R7.5.21	水	I	子どもの成長・発達①：子どもの成長・発達の原則と主な発達理論	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
9	R7.5.28	水	I	子どもの成長・発達①：子どもの成長・発達の原則と主な発達理論/子どもの成長・発達の評価	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
10	R7.6.4	水	I	子どもの成長・発達②：子ども各期の成長・発達の特徴(乳幼児期)	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
11	R7.6.11	水	I	子どもの成長・発達③：子ども各期の成長・発達の特徴(学童・思春期)	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
12	R7.6.18	水	I	子どもの健康増進のための看護①：子どもの日常生活と健康問題	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
13	R7.6.25	水	I	子どもに多い不慮の事故・外傷	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				
14	R7.7.2	水	I	子どもの健康増進のための看護②：子どもの日常生活援助技術	演習	中村 恵美 新川万里子		
				予習 eラーニングを視聴する 復習 学修記録を作成する				
15	R7.7.9	水	I	障がいとともに生きる子どもと家族	演習	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む 復習 学修記録を作成する				